

自己改革の実践状況について

私たちは、自信と誇りを持って農業と生活ができる地域社会づくりを目指します。

J A十日町はこれからも『総合事業』を展開し、地域の皆さまにとって、無くてはならない組織であり続けます。

基本目標「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」

地域住民総サポート計画 実践事項	実践事項の詳細	29年度実績	30年度実績
産地間競争に勝ち残り、消費者から選んでいただけるための持続的な農産物の販売の実施	米販売取扱高	33.5億円	30.9億円
	園芸販売取扱高	3.6億円	3.8億円
	畜産販売取扱高	8.4億円	8.1億円
	直売所(受託販売)取扱高	0.69億円	0.74億円
多様な販売手法の開拓及び消費者のニーズに合わせた新商品の開発	プレミアム新商品の開発 (超付加価値型商品)	発売商品数 1点	発売商品数 1点
生産コスト低減に資することを目的として、高品質な生産資材をより優位な価格での提供	生産資材の予約による価格の低減	予約率 肥料56% 農薬48%	予約率 肥料72% 農薬53%
	低価格帯肥料・大型規格商品の導入	肥料3商品 農薬10商品	肥料7商品 農薬10商品
農業者へ適切な情報がいきなり、高品質な農産物が生産できるようにする取り組み		立看板設置 Eメール配信 指導会実施	立看板設置 Eメール配信 指導会実施
農業者高齢化に伴う新たな担い手の形の模索、地域が衰退しないような「拠り所」となる組織の支援	集落営農組織と管内の農業生産法人との作業連携等の検討 多面的機能支払と中山間地直接支払交付金等の推進 地域の農地を守ることができるよう、必要に応じJA出資農業法人の設立の検討	検討	山間地のあり方講演会の実施

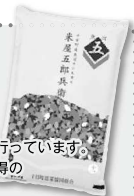
基本目標「地域の活性化」

地域住民総サポート計画 実践事項	実践事項の詳細	29年度実績	30年度実績
四季彩館ベジぱーくを食と農の情報発信を行う拠点として位置づけ、魅力ある直売所づくりを進めることでJAファンを増やし、十日町産の農産物のPRを行う取組み	定期的なイベント開催と広告宣伝	イベント回数 10回	イベント回数 12回
	試食等を交えたお客様参加型のイベントの実施	イベント回数 10回	イベント回数 10回
「地域」「学校」「家庭」に着目した取組みを通じて、健全な食生活とそれを支える地域農業への関心を高める取組み	どろんこキッズスクールの開催	参加人数 31人	参加人数 34人
	新たな取組みの開催		子ども食堂 男の道楽塾
地域包括ケアシステムの構築とその運用をはかることで、組合員・地域住民が、健康でいきいきとした生活を送ることができるよう高齢者支援・助け合い事業の取組み	高齢者安心クラブの普及と拡大	会員増加 269人	会員増加 271人
組合員の世代交代を円滑に行い、また、次世代へ承継後も引き続きJAをパートナーとして利用していただけるような体制づくり	相続セミナーの開催	参加者45名	参加者25名
	セミナーの開催をきっかけに個別相談会の開催	セミナー開催 1回	セミナー開催 1回
J A運営・活動に参画してもらうために、支店を中心とした協同活動の実施と地域に応じた地域貢献活動を計画・実施	支店毎に地域のニーズに応じた活動とするために、地区運営委員会を中心に計画立案、実践	協同活動の活動回数 年1回以上	協同活動の活動回数 年1回以上
全戸訪問活動を通じ、世帯に深く地域に広い訪問活動を展開し「ひと・いえ・くるま」の総合保障の実現に向け、組合員・利用者のライフプランにあわせた推進活動の実践	—	訪問世帯数 3,281世帯	訪問世帯数 4,590世帯
J Aの事業・活動をより知ってもらうため、また支店を組合員の身近な拠点と捉えていただくために多様な手段を活用して広報活動の展開	地域密着型の「支店だより」の発行	隔月発行	隔月発行

農業所得の増大・農業生産の拡大 ～農業振興の取組み～

十日町産のブランド強化 「米屋五郎兵衛」

産地情報紹介や店頭販促対応、新規取引先への商品提案など行っています。
十日町産魚沼コシヒカリ「米屋五郎兵衛」を全国に発信し所得の増大につながるよう取組んでいます。



米販売高 (千円) (米屋五郎兵衛取扱高)

H30年計画	H30年実績
2,800,389	2,761,623 (98.6%)
精米 229,500	216,953 (94.5%)
玄米 2,570,889	2,544,670 (98.9%)

ブロッコリーの 販売金額実績 (千円)

H29	H30	前年対比
738	775	105%



アスパラの 販売金額実績 (千円)

H29	H30	前年対比
37,708	40,426	107%

なすの販売金額実績 (千円)



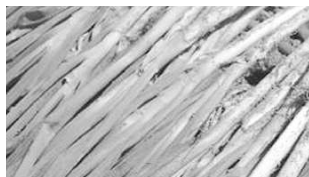
H29	H30	前年対比
18,137	21,039	116%

ネギの生産拡大中！

H29	H30	H31
2.5ha	3.4ha	3.5ha

ネギの販売金額実績 (千円)

H29	H30	前年対比
20,140	32,799	163%



取組み紹介！

JA十日町 自己 改革

かぼちゃ作付面積

JA十日町の中で一番多く作付されている品目で力を入れています！

20ha

かぼちゃの販売金額実績 (千円)

H29	H30	前年対比
51,097	53,831	105%



生産者応援!!

直売所売上

H28	H29	H30
1億1,600万円	1億2,700万円	1億3,400万円

ベジぱーく来店者数

H28	H29	H30
149,200人	151,518人	166,011人



作期分散推進中!!

- つぎあかり (早生)
H30 30ha ▶ **H31 90ha**
- あきだわら (晩生)
H30 50ha ▶ **H31 70ha**



資材価格の低減に向けての奨励



- H30年度生産資材直送 **約370万円値引**
- H30年度大口奨励 **約430万円還元**

低コスト肥料の普及・拡大

品質の良い安価な肥料の供給で生産者の所得に貢献します！



- 越後の輝き有機50元肥 **2,940円**
(従来品より**約17%削減**)
- 越後の輝き有機30スーパー元肥 **3,060円**
(従来品より**約17%削減**)
- 越後の輝き有機50穂肥 **2,720円**
(従来品より**約9%削減**)
- 化成肥料「高度化成オール14」 **1,260円**
(従来品より**約34%削減**)
- 越後の輝きソイル米スター **1,140円**
15キロ袋2～3袋 / 10a新規取扱い

農業資金の提供など 農業メインバンク 機能の発揮

農業融資残高

平成29年度末	平成30年度末
21億5千万円	22億2千万円

(前年対比**104%**)



～「暮らし」の取組み～

組合員・地域住民から信頼され
安心してご利用いただける支店の構築

貯金残高（個人貯金）

平成29年度末

平成30年度末

1,220億円 **UP!** 1,231億円

（前年対比 **109%**）



▲若手農業者、がんばっています！

若い力集結！ JA青年部設立

市内の20代～45歳の
若手農業者30人が集まり、
JA青年部を発足。
連携して品質向上を
目指します！

食農教育活動 どろんこキッズ スクール！

平成21年から続けている取組みで
市内の小学校4年生～6年生を
対象に食農教育活動を行って
います

延べ参加人数 **311人**



▲年間を通して食農体験を行います



とかちゃんキッズ道場!!

夏休みや冬休みの小学生を対象に
した子どもの居場所作りと食農教
育を行っています。
予算を決めて直売所で買い物体験
を行い調理体験をしたり、みんなで
宿題をします

延べ参加人数 **106人**

JA共済保障点検活動
「あんしんチェック」を
活用した保障提案の
実施



安心チェック世帯数

平成30年目標

平成30年実績

4,600
件

4,590
件

（目標に対して99.8%達成）

高齢者が安心して
暮らせる地域の
「集いの場」

地域のお茶の間

各地域で行われている「地域のお茶の間」
活動の支援を行っています

21
グループ

24
グループ

（新しく3グループ開設）

フレッシュミズ 「ナカラネ」設立

20代～40代の市内の女性が集まり
食・農・交流などで地域を盛り上げます
女性部とのつながりを持って
現在15人で活動中です！



若手農家応援
オリジナル
カレンダー！
市内の若手農家を
毎月紹介！



次世代・
若い主婦に向けた
JAお役立ちマガジン
hahaとか発行！

利用者に寄り添ったローン商品の提案

ローン残高

平成29年度末

平成30年度末

162億

162億

（前年対比 **100%**）



市内小中学校に 「お米」の出前授業

市内小中学校の児童に向けて
十日町産魚沼コシヒカリや
お米に関する出前授業を行
ったり、広報誌と連動し、
野菜栽培の営農指導を行っ
ています

小中学校へ肥料寄付

20年以上前から市内小中学校の
食農活動を支援するため
肥料の無料配布を毎年
行っています

配布数

小学校17校 **127袋**

中学校7校 **36袋**



突撃
とかちゃん！

JAのこと もっと知ろう!!

～JA自己改革通信～

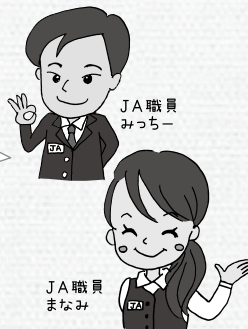
今回は本店・支店の
地域活性化活動を
紹介します！

とかちゃん
性格：マイペースで
おっちょこちょい
みんなにやさしい



今、私たちは「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの目標を掲げて、自己改革を進めています。地域の皆さんに選ばれるJAとして、農業と地域を支えていきます！

今回は「地域の活性化」のためにJA十日町（本店・各支店）が行っている活動の一部を紹介いたします。



野菜づくり講習会

JA各支店では、地域の人が気軽に参加できる野菜づくり講習会を毎年開催しています。

無料
開催



きッチンセミナー

全国的に知られるプロの料理人を講師に呼び、誰でも気軽に参加できる料理教室を開催しています。



食育体験教室

ベジきッチンでは米粉料理や郷土料理などの体験教室をご用意しています。



食育ソムリエイベント

直売所で食育にまつわるイベントを毎月19日に開催しています。



支店で教室開催 『笑いヨガ』

地域のみなさんの「心」と「体」を健康に保つことを目的に「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせ、健康増進を図りました。



環境美化活動 『花壇整備・ゴミ拾い』

地域の環境を整備し、美しい十日町を将来の世代へ引き継ぐための取り組みです。



地域イベントへの参加

地域で開催されるイベントへ出店し、地域の皆さんをおもてなしします。



どろんこキッズスクール

平成21年から取り組んでいる食農教育活動。毎年市内の小学4年生～6年生までのスクール生が農を通して命の大切さを学びます。



女性大学 Lilly・かれっじ

様々な講座を通して、十日町の女性の笑顔を支えます！



JAは地域活性化のためにいろんなことをしてくれているんだね。気になるイベントもあるから、今度参加してみようかな。

組合員
はじめとうちゃん

